

神奈川県微生物検査情報

<http://www.pref.kanagawa.jp/osirase/eiseisomu/eiken/infectionC.htm>

神奈川県衛生研究所

第119号

(2003年1月)

平成15年4月18日発行

細菌関連情報

小田原保健所管内ではサルモネラ O13群（血清型 Idikan）1 件が分離された。本菌は平成 14 年7月にも同保健所で同一人より分離されている。

感染症発生動向調査では、感染性胃腸炎患者（5 名）よりカンピロバクター ジェジュニ（*C.jejuni*）1 件、病原大腸菌 4 件が分離された。病原大腸菌の血清型は O1、O18、O20、O146（各 1 件）で、いずれも *stx* 遺伝子を保持していなかった。

淋菌感染症患者より淋菌（*N. gonorrhoeae*）1 件が分離され、ペニシリナーゼ非産生であった。

環境検出情報

小田原保健所で浴槽水 4 件からレジオネラ（*L. pneumophila*）が分離された。血清型は 1 群（2 件）、2 群、5 群（各 1 件）であった。

河川水腸管系病原菌調査では、O1 & O139 以外のコレラ菌（*V. cholerae* non-O1&O139）3 件が分離された。

（細菌病理部）

ウイルス関連情報

1 月に入って、インフルエンザの流行が拡大した。

検査定点より依頼のあったインフルエンザ様患者の咽頭拭い液 77 検体について検査を実施したところ、インフルエンザウイルス A 香港（H3）型 56 株、B 型 2 株が分離された。

集団かぜ患者のうがい液（8 集団 35 名）について検査を実施したところ、4 集団 12 名からインフルエンザウイルス A 香港（H3）型、2 集団 6 名からインフルエンザ B 型が分離された。

インフルエンザ脳症が疑われた患者 2 名の髄液 2 検体、咽頭拭い液 1 検体および糞便 1 検体について検査を実施したが、ウイルスは分離されなかった。

1 月に 4 事例の食中毒様胃腸炎が発生し、便 32 検体中 17 検体より遺伝子検出法でノーウォークウイルスが検出された。

（ウイルス部）

表1 菌種・菌型別病原菌検出状況（ヒト由来）

（平成15年1月）

菌 種 ・ 群 ・ 型	平成14年								平成15年			
	10月		11月		12月		平成14年累計		1月		平成15年累計	
	総数	内海外渡航者	総数	内海外渡航者	総数	内海外渡航者	総数	内海外渡航者	総数	内海外渡航者	総数	内海外渡航者
EHEC/VTEC							17					
EPEC	3		2		1		20		4		4	
<i>Salmonella</i> 04群							1					
<i>Salmonella</i> 08群							1					
<i>Salmonella</i> 09群			2				4					
<i>Salmonella</i> 09,46群							1					
<i>Salmonella</i> 013群							1		1		1	
<i>Vibrio parahaemolyticus</i>							3					
<i>Campylobacter jejuni</i>							2		1		1	
<i>Staphylococcus aureus</i>							13					
<i>Clostridium perfringens</i>							6					
<i>Streptococcus pyogenes</i> ←A群	1				1		14	1				
<i>Neisseria meningitidis</i>							1					
<i>Neisseria gonorrhoeae</i>	2		2		2		39		1		1	
合 計	6		6		4		123	1	7		7	

表2 保健所・衛生研究所別病原菌検出状況及（ヒト由来）

（平成15年1月）

菌 種 ・ 群 ・ 型	ヒ ト 由 来 検 出 数													衛 研 究 所 計
	平 塚	鎌 倉	藤 沢	小 田 原	茅 ヶ 崎	三 崎	秦 野	厚 木	大 和	足 柄 上	津 久 井	小 計	衛 研 究 所	
	塚	倉	沢	原	崎	崎	野	木	和	上	井	計	生 所	
EPEC													4	4
<i>Salmonella</i> 013群				1								1		1
<i>Campylobacter jejuni</i>													1	1
<i>Neisseria gonorrhoeae</i>													1	1
合 計				1								1	6	7

表3 保健所・衛生研究所別病原菌検出状況（食品由来）

（平成15年1月）

コト	菌 種 ・ 群 ・ 型	食 品 由 来 検 出 数													衛 研 究 所 計
		平 塚	鎌 倉	藤 沢	小 田 原	茅 ヶ 崎	三 崎	秦 野	厚 木	大 和	足 柄 上	津 久 井	小 計	衛 研 究 所	
		塚	倉	沢	原	崎	崎	野	木	和	上	井	計	生 所	
	合 計														0

表4 保健所・衛生研究所別病原菌検出状況（環境由来）

（平成15年1月）

菌種・群・型	環境由来検出数													計
	平塚	鎌倉	藤沢	小田原	茅ヶ崎	三崎	秦野	厚木	大和	足柄上	津久井	小計	衛生研究所	
<i>Vibrio cholerae</i> non-01 & 0139													3	3
<i>Legionella pneumophila</i> 1群				2								2		2
<i>Legionella pneumophila</i> 2群				1								1		1
<i>Legionella pneumophila</i> 5群				1								1		1
合 計				4								4	3	7

表5 保健所・衛生研究所別検査数

（平成15年1月）

検査材料 検査所	ヒ ト		食 品	環 境	計
	総 数	内海外 渡航者			
平 塚	689		3		692
鎌 倉	358		3	16	377
藤 沢	676		7	7	690
小 田 原	2,133		3	15	2,151
茅ヶ 崎	165		5		170
三 崎	197		3		200
秦 野	237			1	238
厚 木	660			2	662
大 和	222			4	226
足 柄 上	205			2	207
津 久 井	252				252
小 計	5,794		24	47	5,865
衛生研究所	108			10	118
計	5,902		24	57	5,983

表6 ウイルス検出状況（月別）

（平成15年2月28日現在検出分）

月 検出ウイルス	10月	11月	12月	平成14年計	1月	平成15年計
インフルエンザ AH1				45		
インフルエンザ AH3			7	89	68	68
インフルエンザ B				7	8	8
ポリオ 3				1		
コクサッキー A4				4		
コクサッキー A6				6		
コクサッキー A8				1		
コクサッキー A16				33		
コクサッキー B2	1			4		
コクサッキー B4				1		
エコー 11				2		
エコー 13				25		
エコー 30	1			2		
エンテロ 71				3		
ムンプス				1		
アデノ 1				1		
アデノ 3				3		
アデノ 5				3		
アデノ 6				1		
単純ヘルペス 1		1	1	4		
口 夕				1		
小 型 球 形	7		3	17		
ノーウォーク	32	2	37	126	17	17
デング				1		
未同定				1		
合 計	41	3	48	382	93	93

表7 ウイルス検出状況（疾患別）

（平成15年2月28日現在検出分）

疾患名 検出ウイルス	感 染 性 胃 腸 炎	手 足 口 病	ヘル パン ギ ー ナ	イン フル エン ザ 様	咽 頭 結 膜 熱	流 行 性 角 結 膜 炎	無 菌 性 髄 膜 炎	急 性 脳 炎	食 中 毒	デ ン グ	そ の 他	合 計
インフルエンザ A H3				68								68
インフルエンザ B				8								8
ノーウォーク									17			17
合 計				76					17			93